

小型ループアンテナによる放射免疫試験対策

◇EMS(免疫)簡易評価

[アプリケーション ~*Application*~]

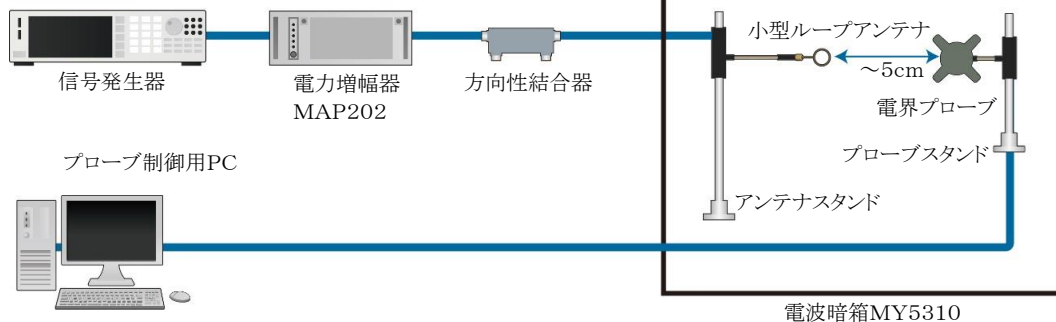
EMC試験サイトに被測定装置(EUT)を持ち込む前の事前評価や対策効果確認評価のための、80MHz~500MHz、30V/mの簡易的な放射免疫試験が行えます。80MHz~500MHzの低周波数で30V/mの強電界放射免疫試験を、電波暗室と比較して非常狭い空間である電波暗箱で行うために、小型ループアンテナをEUTに近接(~5cm)させて行います。

[ソリューション ~*Solution*~]

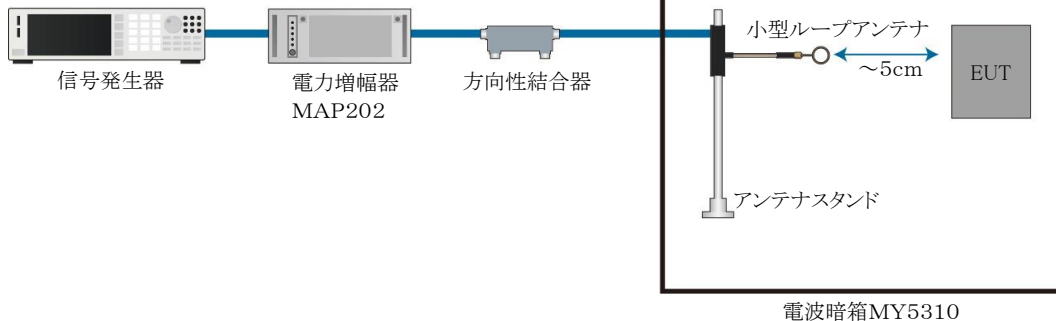
<試験手順>

- ・ EUT設置位置に校正のため電界プローブを設置する。
- ↓
- ・ 所望の電界強度となるように信号発生器のレベルを調整する。
- ↓
- ・ 信号発生器のレベルを決定する。
- ↓
- ・ EUTを設置し、校正で決定した信号発生器のレベルに設定する。
- ↓
- ・ EUTが誤動作を起こさないか試験を行う。
- ↓
- ・ アンテナを上下左右に移動させながら繰り返し試験を行う。

校正時



試験時



オプションとして、PCソフトウェアによって、信号発生器やEUT監視カメラMEC235の制御を行うことも可能です。

[参考価格 ~*Price*~]

- ・ 電波暗箱 MY5310 等 3,100,000 円～
- ・ 電力増幅器 MAP202 等 980,000 円～
- ・ 信号発生器、方向性結合器、小型ループアンテナ、アンテナスタンド、電界プローブ、プローブスタンド等 価格はお問合せください

※価格は全て消費税別表記です。

※詳細は弊社営業担当までお問合せ下さい。

2017/8